

日程

9月16日(金)・17(土) 公開マスタークラス

※各団体70分のレッスンを3人の講師それぞれに受講する(時間割は右記の通り)
11:00開演 (10:45開場) ※20:05頃終了予定 入場無料

講師・審査員紹介

原田 禎夫(元東京クワルテットメンバー/チェロ)



東京クワルテットの創設メンバーとして30年間同カルテットを率い、世界各地で演奏。99年に退団後は、ソリスト、室内楽、オーケストラなど幅広く活躍。NHK交響楽団、新日本フィルハーモニー、札幌交響楽団などにソリストとして出演、ピンカス・ズッカーマン、ジュリアード・カルテット、アルバン・ベルク・カルテット、ジェシー・ノーマンらと共演。その他サイトウ・キネン・オーケストラに定期的に出演。水戸室内管弦楽団のメンバーも務める。後進の指導で高い評価を受け、小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、スイス室内楽アカデミー、北京室内楽講習会など世界各地で指導にあたる。上野学園大学音楽学部教授。

ヴァーツラフ・レメシュ(元ブラジャーク四重奏団メンバー/ヴァイオリン)



1952年、チェコのウスチ・ナド・ラベム生まれ。15歳でプラハ・コンセルヴァトワールに入学しマリー・ヴォルダノーヴァに師事する。その後プラハ音楽院にてプラハ弦楽四重奏団のメンバー、ブルジェティスラフ・ノボトニーの指導を受ける。1972年にプラハ音楽院のメンバーによりブラジャーク四重奏団を結成。1978年、エヴィアン(現ポルドー)国際弦楽四重奏コンクール優勝。以来結成から約30年間に渡り、第1ヴァイオリンを務め、世界各国で演奏。ヨゼフ・スーク、メナヘム・プレスラーなど多くの世界的なアーティストと共演を重ね、多数のCDをリリース。そのいくつかは欧州各国のレコード誌上で高く評価されている。2007年、2009年と宗次ホールに来演。2010年、同団を引退し、現在はプラハを拠点に教育活動に精力的に取り組んでいる。

百武 由紀(愛知県立芸術大学教授/ヴィオラ)



東京藝術大学付属高校を経て、同大学卒業、及び大学院修了。井上武雄、浅妻文樹、ウィリアム・プリムローズ、セルジュ・コロアの各氏に師事。1999年まで東京都交響楽団に在籍し、首席奏者を務める。国内外の音楽祭にゲストとして多数出演。2006年、ヴァイオリンの大谷康子、齋藤真知亜、チェロの苅田雅治とともに「クワトロ・ピアチェーリ」を結成し、王子ホールを拠点にショスタコーヴィチ弦楽四重奏曲全曲演奏プロジェクトを継続中。特に昨年の第9回定期演奏会の成果により文化庁芸術祭大賞を受賞した。2009年より毎年同団の名古屋公演を宗次ホールにて開催。現在愛知県立芸術大学教授。東京藝術大学、東京音楽大学講師。

9月18日(日) 宗次ホール弦楽四重奏コンクール

11:00開演 (10:30開場) ※終演18:25頃
料金 2,000円(全8団体出場予定)
※全団体の演奏終了後、審査結果の発表と表彰を行います。(19:30開始予定)

募集概要

応募条件

- ・編成は弦楽四重奏(ヴァイオリン2+ヴィオラ+チェロ)とする。
- ・このコンクールに参加するために結成されたカルテットも可とする
- ・メンバーの平均年齢が35歳以下であること。
- ・2日間のマスタークラスに参加し3名の審査員(講師)のレッスンを全て受講できること。

選曲

- ・演奏時間は全体で45分間以内を厳守。
- ・[課題曲] 右記36曲の中から1曲を選び全曲を演奏する。
第1楽章の提示部の繰り返しは行わない。
- ・[自由曲] ハイドン以外の弦楽四重奏曲より、課題曲と合計して演奏時間が45分以内となるよう任意の楽曲を選び、演奏する。時間を超過する場合は、一部楽章を抜粋して演奏する。(1つの楽章の中で演奏を割愛することは認めない。)

コンクール

- 3名の審査員は課題曲、自由曲それぞれに採点。(10点満点で。)審査の結果を元に第1位から第3位の入賞団体と、課題曲の演奏で最も優れた1団体に対してハイドン賞を授与する。
- 聴衆による投票(良いと思った団体を2つ選択する方法)により聴衆賞を設ける。投票は全ての団体を聴いたお客様のみが参加できる。
- 宗次ホール代表、宗次徳二より1団体に宗次オーナー賞を授与する。

賞金 ☆第1位=50万円 第2位=30万円 第3位=20万円
☆ハイドン賞、聴衆賞、宗次オーナー賞=各5万円

特典 ※1位~3位の入賞団体には次回コンクールまでの間で宗次ホールを無償で練習場所として提供する。(ただしホールでの催事が無い日時に限る。)
※順位を問わず、出場した団体には今後宗次ホールでの出演の機会を与え得る。

	9月16日(金) マスタークラス	9月17日(土) マスタークラス	9月18日(日) コンクール
10:00	ステージ(公開クラス) リハーサル室(非公開クラス) ※2会場同スケジュール		
11:00	10:45開場	10:45開場	10:30開場
12:00	11:00 12:10 15分休憩	11:00 12:10 15分休憩	11:00 11:45 11:45 12:30
13:00	12:25 13:35	12:25 13:35	45分休憩
14:00	55分休憩	55分休憩	13:15 14:00 14:45
15:00	14:30 15:40 15分休憩	14:30 15:40 15分休憩	20分休憩
16:00	15:55 17:05 25分休憩	15:55 17:05 25分休憩	15:05 15:50 16:35
17:00	17:30 18:40 15分休憩	17:30 18:40 15分休憩	20分休憩
18:00	17:30 18:40 15分休憩	17:30 18:40 15分休憩	16:55 17:40 18:25
19:00	18:55 20:05	18:55 20:05	
20:00			19:30 表彰式

フランツ・ヨーゼフ・ハイドン作曲
ロシア四重奏曲 作品33 Hob.III-37~42(6曲セット)
ロシア四重奏曲 作品50 Hob.III-44~49(6曲セット)
第1トスト四重奏曲 作品54 Hob.III-57~59(3曲セット)
第2トスト四重奏曲 作品55 Hob.III-60~62(3曲セット)
第3トスト四重奏曲 作品64 Hob.III-63~68(6曲セット)
第1アポーニー四重奏曲 作品71 Hob.III-69~71(3曲セット)
第2アポーニー四重奏曲 作品74 Hob.III-72~74(3曲セット)
エルデーディ四重奏曲 作品76 Hob.III-75~80(6曲セット)

応募方法

下記①~③の3点の必要書類を 2016年5月31日(火)必着 で宗次ホールまでご郵送下さい。

[必要書類・資料] ①応募用紙(本紙両面)
②録音(メディアはCD-Rに限る)
③団員写真(メディアはCD-Rに限る。画質の良いもの)

[郵送先] 宗次ホール 弦楽四重奏コンクール係
〒460-0008
名古屋市中区栄4-5-14 TEL 052-265-1715

① 応募用紙 (各項目にご記入下さい)

団体名 ※読み方もご記入ください	
団体プロフィール・PR ※別紙でも可	代表者氏名 []
団員プロフィール 1st ヴァイオリン	ふりがな氏名 連絡先電話番号
	生年月日 年 月 日(年齢 歳) メールアドレス
	ふりがな住所 〒 -
	音楽歴(卒業、もしくは在籍教育機関名、現在の活動、受賞歴など)
団員プロフィール 2nd ヴァイオリン	ふりがな氏名 連絡先電話番号
	生年月日 年 月 日(年齢 歳) メールアドレス
	ふりがな住所 〒 -
	音楽歴(卒業、もしくは在籍教育機関名、現在の活動、受賞歴など)
団員プロフィール ヴィオラ	ふりがな氏名 連絡先電話番号
	生年月日 年 月 日(年齢 歳) メールアドレス
	ふりがな住所 〒 -
	音楽歴(卒業、もしくは在籍教育機関名、現在の活動、受賞歴など)
団員プロフィール チェロ	ふりがな氏名 連絡先電話番号
	生年月日 年 月 日(年齢 歳) メールアドレス
	ふりがな住所 〒 -
	音楽歴(卒業、もしくは在籍教育機関名、現在の活動、受賞歴など)